

地方港湾唯一のリサイクルポート

姫川港

(新潟県糸魚川市)

糸魚川市長
リサイクルポート推進協議会長

米田 徹

令和6年11月28日

糸魚川市と姫川港

糸魚川市の概要

紺碧の日本海から、北アルプスの山々まで
壮大なスケールで広がる緑の大地。
新潟県糸魚川市には、2つの国立公園（妙
高戸隠連山、中部山岳）と3つの県立公園
（久比岐、白馬山麓、親不知子不知）があ
り、その豊かな自然は、訪れた人を圧倒し、
魅了します。清浄な水と空気、湧き出でる
温泉、新鮮な魚介類、自然の営みがもたら
す恵みは、私たちの暮らしをやさしく包み、
うるおいを与えてくれます。
そして、平成21年8月には「糸魚川ジオ
パーク」が日本初の世界ジオパークに認定、
平成27年3月には北陸新幹線糸魚川駅が開
業し、首都圏や北陸方面からのアクセスが
さらによくなりました。

人 口 38,120人、
世帯数 17,012世帯
（令和6年11月1日現在）

東京	新幹線	2時間
大阪	特急＋新幹線	4時間10分
金沢	新幹線	50分
富山	新幹線	30分
新潟	特急＋電車	2時間30分
長野	新幹線	40分

糸魚川市と姫川港

糸魚川ユネスコ世界ジオパーク (Geo:地球や大地 Park:公園)



写真：糸魚川ジオパーク協議会

糸魚川市と姫川港

周辺地域で産出される
良質な石灰石を利用した産業とともに
姫川港は発展してきた

明星セメント(株)
糸魚川工場

デンカ(株)
田海工場

姫川港

デンカ(株)
青海工場

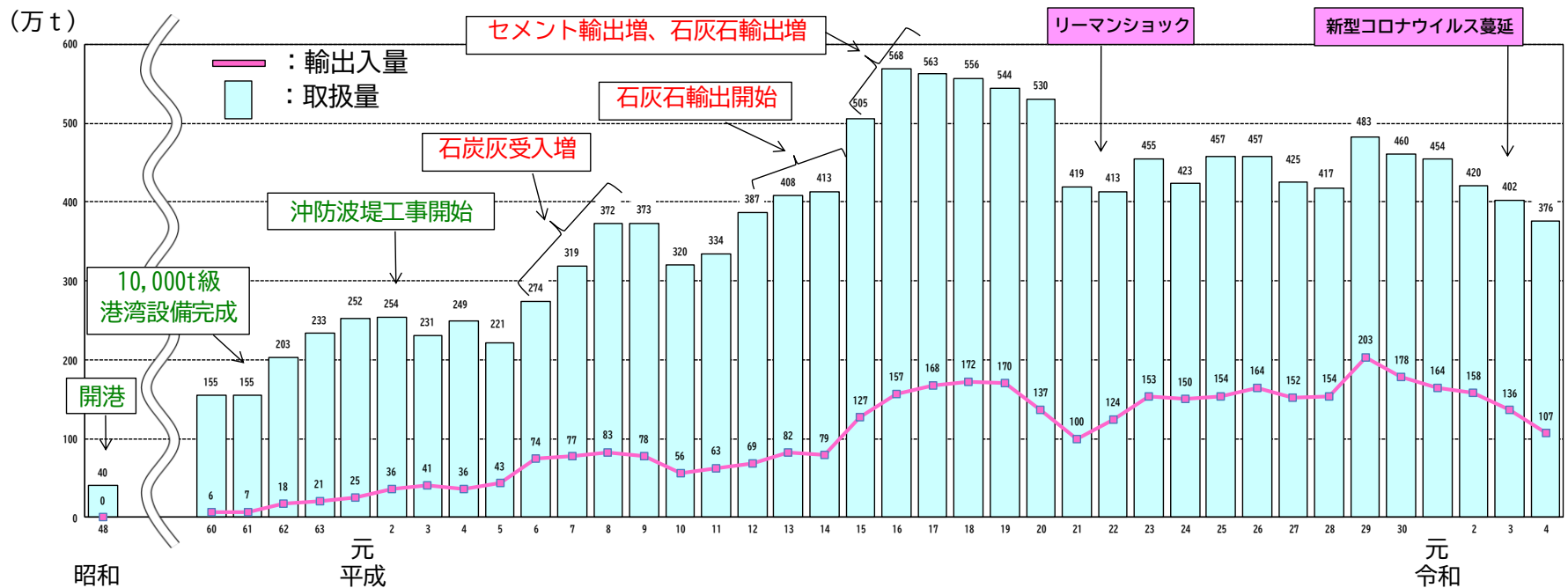
姫川港の概要

- 新潟県が管理する地方港湾（港湾法上の位置づけ）
- 新潟県の西南端に位置し、日本アルプスを水源とする1級河川姫川の河口右岸に隣接した掘込港湾
- 糸魚川地域の産業の活力と市民生活の安定を支える基盤であり、長野県中信地域への日本海の玄関口としても大変大きな役割を担う
- 他の港から石炭灰、鉍滓などをリサイクル資源として受入れ、セメント製品として出荷するなど、日本海沿岸の静脈物流港として環境面においても重要な役割を果たす

糸魚川市と姫川港

姫川港の取扱貨物量

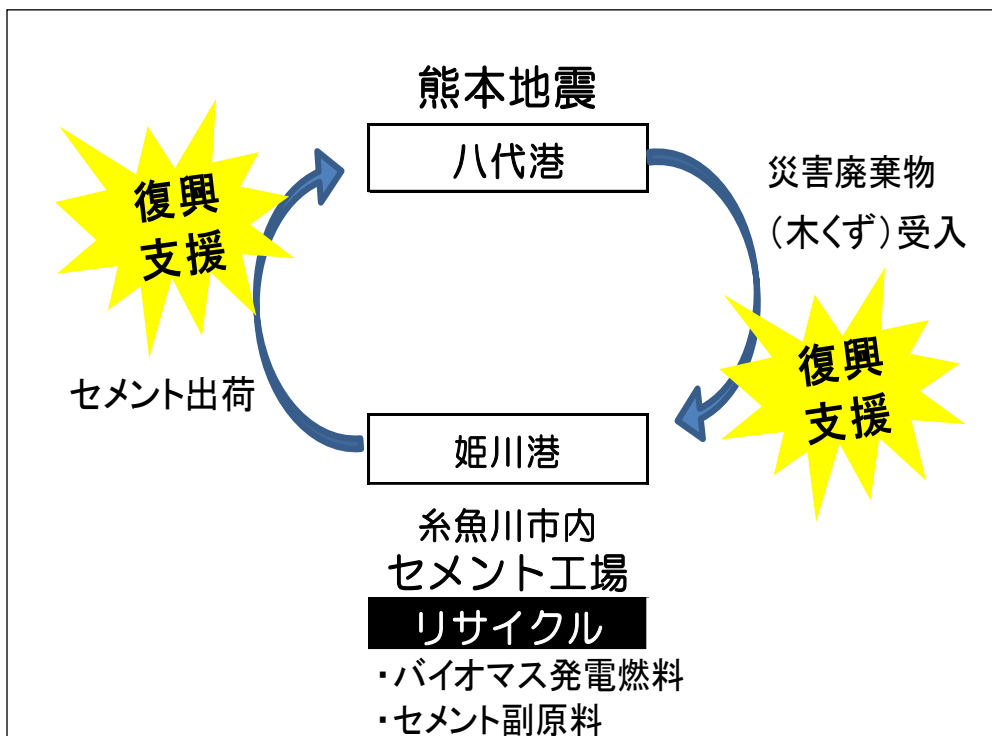
- 全国の地方港湾の中でトップクラスの取扱貨物量 (R5: 約320万トン)
- 年間約100億円 (出荷額・工事費等から試算) の経済波及効果



災害廃棄物の受入

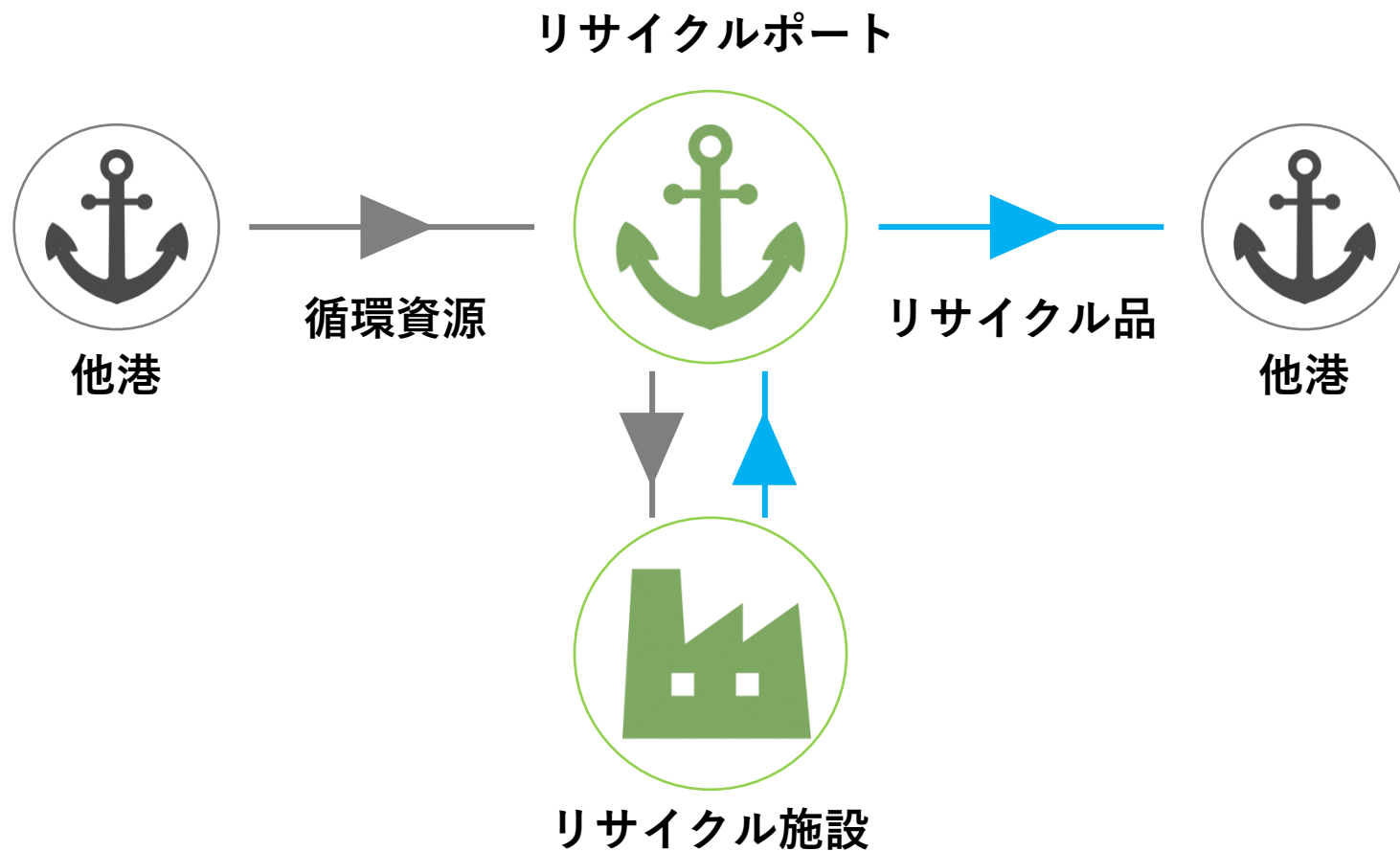
姫川港背後にはセメント工場やバイオマス発電所が立地しており、リサイクルポートの利点を活かして災害廃棄物を積極的に受け入れ。

例) 平成28年熊本地震



リサイクルポートの概要

「リサイクルポート」とは (総合静脈物流拠点港)



リサイクルポート推進協議会の目的と事業

（目 的）

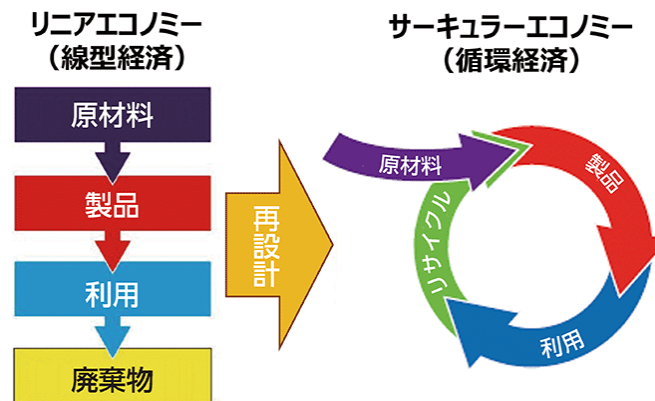
民間団体、民間企業、港湾管理者及び市町村が相互に連携し、「リサイクルポート」を核として、海上輸送を活用した静脈物流システムの事業化（リサイクル施設の立地を含む）を推進し、もって循環型社会の構築に貢献する

（事 業）

1. リサイクルポート推進のための情報収集・情報提供・情報交換
2. リサイクルポート推進に関する政策提言
3. その他、目的を達成するために必要な活動

サーキュラーエコノミーへの展望

- ▶ 循環資源等の海上輸送に取り組んできた経験を活かし、サーキュラーエコノミーの推進にどう取り組むか、調査研究を実施
- ▶ その他、現状の課題解決や、新たな社会ニーズへの対応に取り組む



循環経済への移行のイメージ
(出典：環境省HP)